

輸血部

著書

- 1) 熊倉俊一: 自己免疫関連血球貪食症候群. リウマチ科 37, 科学評論社, 東京, 85-91, 2007

学術論文

- 1) Shimada A, Taketani T, Kikuchi A, Hanada R, Arakawa H, Kimura H, Chen Y, Hayashi Y: AML1 mutation and FLT3-internal tandem duplication in leukemia transformed from myelodysplastic syndrome. *Journal of Pediatric Hematology/Oncology* 29: 666-667, 2007
- 2) Horie A, Yotsumoto Y, Taketani T, Kumori K, Yamaguchi S: Anti-Glomerular basement membrane antibody associated with human parvovirus B19 infection. *Shimane Journal of Medical Science* 24: 43-46, 2007
- 3) 三島清司, 児玉るみ, 吉野 功, 陶山多美子, 國司博行, 柴田 宏, 熊倉俊一, 益田順一, 田中順子, 石倉浩人: 造血幹細胞移植における STR を用いたキメリズム解析の有用性. *島根医学検査* 35: 11-17, 2007
- 4) 児玉るみ, 三島清司, 國司博行, 伊藤泰則, 陶山多美子, 吉野 功, 柴田 宏, 熊倉俊一, 益田順一: LAN を利用した輸血製剤保冷库温度監視システムの構築. *島根医学検査* 35: 37-43, 2007
- 5) 高橋あんず, 竹谷 健, 金井理恵, 山口清次, 勝部隆好: 特発性血小板減少性紫斑病を合併した自己免疫性肝炎の男児例. *日本小児科学会雑誌* 111: 1052-1055, 2007
- 6) 竹谷 健, 金井理恵, 山口清次, 佐々木佳裕: 潰瘍性大腸炎を合併しステロイドが奏功した原発性硬化性胆管炎の 14 歳男児例. *日本小児科学会雑誌* 111: 1293-1299, 2007
- 7) Shimada A, Taki T, Tabuchi K, Taketani T, Hanada R, Tawa A, Tsuchida M, Horibe K, Tsukimoto I, Hayashi Y: Tandem duplications of MLL and FLT3 are correlated with poor prognoses in pediatric acute myeloid leukemia: a study of the Japanese childhood AML Cooperative Study Group. *Pediatric Blood & Cancer* 50: 264-269, 2008
- 8) Kawamura M, Kaku H, Taketani T, Taki T, Shimada A, Hayashi Y: Mutations of GATA1, FLT3, MLL-partial tandem duplication, NRAS, and RUNX1 genes are not

- found in a 7-year-old Down syndrome patient with acute myeloid leukemia (FAB-M2) having a good prognosis. *Cancer Genetics and Cytogenetics* 180: 74-78, 2008
- 9) Horie A, Akimoto M, Tsumura H, Makishima M, Taketani T, Yamaguchi S, Honma Y: Induction of differentiation of myeloid leukemia cells in primary culture in response to lithocholic acid acetate, a bile acid derivative, and cooperative effects with another differentiation inducer, cotylenin A. *Leukemia Research* 32:1112-1123, 2008
 - 10) Taketani T, Ito K, Mishima S, Kanai R, Uchiyama A, Hirata Y, Kumakura S, Ishikura H, Yamaguchi S: Neonatal isoimmune thrombocytopenia caused by type I CD36 deficiency having novel splicing isoforms of the CD36 gene. *European Journal of Haematology* 81: 70-74, 2008
 - 11) Taketani T, Taki T, Sako M, Ishii T, Yamaguchi S, Hayashi Y: MNX1-ETV6 fusion gene in an acute megakaryoblastic leukemia and expression of the MNX1 gene in leukemia and normal B cell lines. *Cancer Genetics and Cytogenetics* 186: 115-119, 2008
 - 12) Yasuda K, Hayashi G, Horie A, Taketani T, Yamaguchi S: Clinical and electrophysiological features of Japanese pediatric long QT syndrome patients with KCNQ1 mutations. *Pediatrics International* 50: 611-614, 2008
 - 13) 陶山洋二, 野村 努, 池田和真, 内田立身: 日本輸血・細胞治療学会中国四国支部における I&A の現状と課題. *日本輸血細胞治療学会誌* 54: 598-602, 2008
 - 14) 竹谷 健, 林 丈二, 葛西武司, 金井理恵, 山口清次, 西村信弘, 土井教雄, 上村智哉, 直良浩司, 岩本喜久生: 小児インフルエンザに対する麻黄湯の検討. *チャイルドヘルス* 11: 114-118, 2008
 - 15) 竹谷 健, 堀江昭好, 安田謙二, 伊藤孝史, 渡辺 浩, 山口清次: 多剤併用療法により改善がみられた腹膜透析併発真菌性腹膜炎の小児例. *日本小児科学会雑誌* 112: 724-728, 2008
 - 16) 堀江昭好, 四本由郁, 竹谷 健, 久守孝司, 山口清次: ヒトパルボウイルス B19 感染に伴い全身性エリテマトーデス様症状と糸球体腎炎を呈した女児例. *小児科診療* 71: 1784-1787, 2008
 - 17) 杉谷雄一郎, 竹谷 健, 安田謙二, 葛西武司, 内田由里, 吉川陽子, 山口清次, 飯塚節子: 2007 年夏に出雲地区で流行したエコーウイルス 30 型による無菌性髄膜炎の臨床的検討. *小児科臨床* 61: 1977-1982, 2008
 - 18) 杉谷雄一郎, 柴田直昭, 吉川陽子, 竹谷 健, 安田謙二, 岸 和子, 山口清次: 家族性脳海綿状血管腫の母子例. *小児科* 49: 1821-1822, 2008

学会発表

- 1) 熊倉俊一: パネルディスカッション. 島根大学「地域医療教育シンポジウム」 in 大田. 大田, 2007年1月
- 2) 三島清司: ケース・スタディ 症例から考える輸血 Part2 . 島根臨床検査技師会 輸血検査研修会(講演). 江津, 2007年1月
- 3) 三上千恵, 川上耕史, 三宅隆明, 井上政弥, 高橋 勉, 田中順子, 熊倉俊一, 石倉浩人: 診断・治療に難渋している血球貪食症候群の一例. 第35回島根血液凝固免疫症例検討会. 出雲, 2007年2月
- 4) 熊倉俊一: 日本版 WWAMI プログラム～地域医療人育成のための島根大学の取り組み～. 第3回島根県病院図書室セミナー(講演). 出雲, 2007年3月
- 5) 西村信弘, 石原慎之, 玉木宏樹, 直良浩司, 森木省治, 稲垣文子, 熊倉俊一, 磯部 威, 山口清次, 岩本喜久生: 抗菌薬適正使用の推進に向けた ICT 薬剤師の介入による取り組み. 第9回島根院内感染対策研究会. 出雲, 2007年2月
- 6) 稲垣文子, 熊倉俊一, 西村信弘, 森木省治, 磯部 威, 山口清次: 島根大学医学部附属病院におけるリンクナース育成と活動状況. 第9回島根院内感染対策研究会. 出雲, 2007年2月
- 7) Kumakura S: Autoimmune-associated hemophagocytic syndrome. 3rd Hemophagocytic Syndrome Research meeting (第3回血球貪食症候群研究会)(講演). 東京, 2007年4月
- 8) 熊倉俊一: 輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用に関する指針. 日臨技特別研修・輸血実技研修会(講演). 出雲, 2007年6月
- 9) 三島清司: 輸血業務一元管理と臨床検査技師の役割. 日臨技特別研修・輸血実技研修会(講演). 出雲, 2007年6月
- 10) 山田健治, 竹谷 健, 森木省治, 森山英彦, 福間恵美, 堀江昭好, 葛西武司, 渡辺 浩, 山口清次: パルスフィールドゲル電気泳動法により同一菌株と証明できた MRSA による腹膜透析関連腹膜炎を繰り返した一例. 第21回小児PD研究会. 松江, 2007年9月
- 11) 堀江昭好, 竹谷 健, 葛西武司, 山口清次, 野村岳志, 越崎雅行, 庄野敦子, 鹿島 裕: 透析治療時の塩酸デクスメトミジンの小児使用例の検討. 第29回小児腎不全学会. 松江, 2007年9月
- 12) 竹谷 健: 小児気管支ぜん息患者における調湿木炭の効果検討. 産学連携セミナー「木炭と住環境を考える」(講演). 出雲, 2007年10月
- 13) 中嶋滋記, 内田由里, 美根 潤, 岸 和子, 竹谷 健, 瀬島 斉, 山口清次: 発作症状が軽微だったため発見が遅れた West 症候群の2例. 第41回日本てんかん学会. 福岡, 2007年11月

- 14) 竹谷 健, 高橋知男, 安田謙二, 葛西武司, 山口清次, 松原康策, 阿部 淳: MRSA スーパー抗原が原因と考えられた川崎病不全型の一例. 第39回日本小児感染症学会総会・学術集会. 横浜, 2007年11月
- 15) 竹谷 健: 30分でわかる輸血 安全で適正に行うために . 島根大学医学部附属病院 第6回医療安全研修会(講演). 出雲, 2007年11月
- 16) 樋口 強, 竹谷 健, 安田謙二, 葛西武司, 山口清次: ジスロマックが奏功した日本紅斑熱の1幼児例. 出雲小児科医会. 出雲, 2007年11月
- 17) 杉谷雄一郎, 竹谷 健, 安田謙二, 葛西武司, 山口清次: 今夏に出雲地域で流行したエコ-30型による無菌性髄膜炎の検討. 出雲小児科医会. 出雲, 2007年11月
- 18) 竹谷 健, 内田由里, 金井理恵, 安田謙二, 山口清次: 抗菌薬が原因と考えられた赤芽球ろうの1幼児例. 第35回島根造血器腫瘍研究会. 出雲, 2007年11月
- 19) 陶山洋二: 知って納得 I & A 受審なんか怖くない. 平成19年度中国臨床検査技師会移植検査部門研修会. 下関, 2007年12月
- 20) 中嶋滋記, 吉川陽子, 金井理恵, 内田由里, 竹谷 健, 葛西武司, 山口清次: 高度の汎血球減少で発症した家族性Diamond-Blackfan貧血の一例. 第49回日本小児血液学会. 仙台, 2007年12月
- 21) 兒玉るみ, 三島清司, 陶山多美子, 吉野 功, 國司博行, 柴田 宏, 竹谷 健, 益田順一, 吉川陽子, 内田由里, 長谷川有紀, 金井理恵, 山口清次: 慢性ITPの経過中に診断発見された巨大血小板を伴う血小板減少, 難聴を呈したEpstein症候群. 第36回島根血液凝固免疫症例検討会. 出雲, 2008年2月
- 22) 竹谷 健: ちょっとおかしいと思った時から急変した時までの対応と予防. 医療的ケアが必要な子どもを介護する家族と支援者のための研修(講演). 出雲, 2008年3月
- 23) 竹谷 健, 熊倉俊一, 小林祥泰, 山口清次: WWAMI report: アメリカの医学教育, 地域医療, 小児医療の研修からみえたもの. 第81回山陰小児科学会(講演). 松江, 2008年3月
- 24) 安部真理子, 竹谷 健, 葛西武司, 根宜由実, 安田謙二, 山口清次: 特発性縦隔気腫10例の臨床像の検討. 第81回山陰小児科学会. 松江, 2008年3月
- 25) Yasuda K, Taketani T, Uchida Y, Yoshikawa Y, Asai K, Masuda J, Yamaguchi S: Procalcitonin is a useful predictor for the responsiveness to first immunoglobulin treatment Kawasaki Disease. Ninth International Kawasaki Disease Symposium. Taipei, Taiwan, April 2008
- 26) 竹谷 健, 吉川陽子, 葛西武司, 安田謙二, 内田由里, 金井理恵, 山口清次: 小児におけるプロカルシトニンの臨床的意義. 第111回日本小児科学会学術

- 集会. 東京, 2008 年 4 月
- 27) 竹谷 健, 金井理恵, 津村久美, 浅井康一, 金兼弘和, 山口清次: EBV 感染後に致命的な血球貪食症候群をきたした X 連鎖リンパ増殖症候群の 1 家系. 第 82 回日本感染症学会総会. 松江, 2008 年 4 月
 - 28) 竹谷 健: 食物アレルギー. 平成 20 年度食物アレルギー親子交流会 (講演). 出雲, 2008 年 6 月
 - 29) 秋鹿都子, 山本八千代, 宮城由美子, 竹谷 健: 食物アレルギー患児の母親の病の受容プロセス. 第 17 回中国四国保健学会. 松江, 2008 年 6 月
 - 30) 竹谷 健: 日常生活を楽しく過ごすために. 出雲圏域重症心身障害児音楽療法講習会 (講演). 出雲, 2008 年 7 月
 - 31) 遠藤 充, 中嶋滋記, 高橋知男, 斎藤恭子, 瀬島 斉, 竹谷 健, 虫本雄一, 小林弘典, 長谷川有紀, 山口清次: 厳格な食事制限のため治療の増悪をきたしたピオチン欠乏症の乳児例. 平成 20 年度第 2 回島根小児科医会. 出雲, 2008 年 9 月
 - 32) 斎藤恭子, 高橋知男, 中嶋滋記, 遠藤 充, 瀬島 斉, 竹谷 健, 久守孝司, 田井道夫, 千貫大介: 年長児に発症した胃軸捻転の 2 例. 第 82 回山陰小児科学会. 米子, 2008 年 9 月
 - 33) 吾郷真子, 安田謙二, 山口清次, 竹谷 健, 木村正彦: 麻痺性イレウスを呈した驚愕病の姉弟例. 第 82 回山陰小児科学会. 米子, 2008 年 9 月
 - 34) 大串 始, 田所美香, 勝部好裕, 小田泰昭, 服部耕治, 金井理恵, 竹谷 健, 山口清次, 内尾祐治: 周産期型低ホスファターゼ症に対して同種間葉系細胞と培養骨移植を併用した一症例. 第 27 回日本運動器移植・再生医学研究会. 岐阜, 2008 年 9 月
 - 35) 安部真理子, 竹谷 健, 安田謙二, 蓼沼拓, 酒井康生, 馬庭壮吉, 山口清次: 持続する喘鳴, 反復性肺炎に対して嚥下造影を行った小児 7 例の検討. 第 41 回日本小児呼吸器疾患学会. 函館, 2008 年 10 月
 - 36) 竹谷 健: 食物アレルギーの現状と課題. 出雲小児科医会 (講演). 出雲, 2008 年 10 月
 - 37) 平出智裕, 竹谷 健, 内田由里, 安田謙二, 瀬島 斉, 柴田直昭, 堀 大介, 山口清次: 異なる原因で発症して良好な経過をとった小児 Longitudinal segment myelitis の 2 例. 第 60 回中国四国小児科学会. 松山, 2008 年 10 月
 - 38) 竹谷 健, 金井理恵, 小林弘典, 伊藤喜美子, 大串 始, 内尾祐司, 山口清次: 周産期型低ホスファターゼ症の 1 例: 間葉系幹細胞移植および培養骨移植を併用した同種骨髄移植で生存している症例. 第 53 回日本未熟児新生児学会学術集会. 札幌, 2008 年 10 月
 - 39) 竹谷 健, 金井理恵, 内田由里, 安田謙二, 山口清次: リネゾリドによる赤芽

- 球癆の1幼児例. 第50回日本小児血液学会, 第24回日本小児がん学会外合同学会. 千葉, 2008年11月
- 40) 金井理恵, 吉川陽子, 内田由里, 長谷川有紀, 山口清次, 兒玉るみ, 三島清司, 竹谷 健, 益田順一, 加藤陽子, 國島伸治: 慢性 ITP の経過中に診断された MYH9 遺伝子変異を認めた Epstein 症候群の1例. 第50回日本小児血液学会, 第24回日本小児がん学会外合同学会. 千葉, 2008年11月
- 41) 日下あかり, 竹谷 健, 安田謙二, 山口清次: 乳児期早期に発症した頸部化膿性リンパ節炎の3例. 第40回日本小児感染症学会総会・学術集会. 名古屋, 2008年11月
- 42) 竹谷 健: 小児感染症のピットフォールと最近の話題. 第416回鳥取県東部小児科医会例会(講演). 鳥取, 2008年11月
- 43) 竹谷 健: 学校生活を楽しく安全に過ごすために. 平成20年度島根県特別支援学校教育研究会第2回訪問教育研究部会(講演). 出雲, 2008年11月
- 44) 荒木亜寿香, 荒木 剛, 中村真由子, 吉田さおり, 足立絵里加, 宇野千恵, 竹谷 健, 中野晃伸, 丸山理留敬, 原田孝之: 小児精巢胎児型横紋筋肉腫の1例. 第47回日本臨床細胞学会秋期大会. 東京, 2008年11月
- 45) 竹谷 健: こどもの血液疾患. 平成20年度島根県臨床検査技師会血液検査研究班研修会(講演). 出雲, 2008年11月
- 46) 平出智裕, 竹谷 健, 安田謙二, 山口清次: マイコプラズマ耐性と考えられたマイコプラズマ感染症の1幼児例. 第5回出雲感染症カンファレンス. 出雲, 2008年11月
- 47) 吾郷真子, 竹谷 健, 内田由里, 金井理恵, 山口清次, 三島清司, 陶山多美子, 兒玉るみ, 吉野 功, 國司博行, 柳楽 楨: Leukapheresis により TLS を回避して寛解に入った Neurofibromatosis 合併急性リンパ性白血病の1例. 第37回島根造血器腫瘍研究会. 出雲, 2008年11月
- 48) Taketani T, Taki T, Fukuda S, Yamaguchi S, Hayashi Y: Correlation of FLT3-ITD and KIT mutations with clinical features in myeloid malignancies with NUP98-HOX fusion genes. 50th American Society of Hematology. San Francisco, USA, December 2008
- 49) 虫本雄一, 竹谷 健, 小林弘典, 長谷川有紀, 山口清次: アレルギー用特殊ミルクのビオチン欠乏による難治性湿疹8例の検討. 第45回日本小児アレルギー学会. 横浜, 2008年12月
- 50) 竹谷 健: こどものアレルギーと楽しく笑顔で付き合おう. 平成20年度島根県少子化対策民間活動助成事業(講演). 松江, 2008年12月